

第1号様式（第7条関係）

令和8年〇月〇日

（宛先）港区長

団 体 名 特定非営利活動法人 ミナト

所 在 地 〒 105-8511

港区芝公園 1-5-25

代表者印を
押印

代表者名 理事長 港 大郎 印

代表者の肩書を
記入

港区NPO活動助成金交付申請書

標記の助成金について、以下のとおり関係書類を添えて申請します。

1 交付申請額 金 **500,000** 円

2 申請区分（次のいずれかに○）

単独事業〔①団体活動基盤整備事業、②地域福祉向上事業〕

協働事業〔③団体による協働事業、④区との協働事業〕

3 団体概要（様式1－1）

4 事業実施計画書（様式1－2）

5 申請事業収支予算書（様式1－3）

6 誓約書（様式1－4）

7 備品購入理由書（様式1－5）

8 添付書類 ①定款又は規約等

②役員名簿

③会員名簿

④年間事業計画書

⑤団体の活動実績が分かる書類

様式 1 - 1

団体概要

1 所在地等	〒105-8511 港区芝公園 1-5-25	
	担当者氏名 港 太郎	
	電話 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇	FAX (〇〇〇〇) 〇〇〇〇
	メールアドレス 〇〇〇〇@〇〇〇〇〇.ne.jp	
	ホームページ URL http:// 〇〇〇〇. 〇〇〇〇	
	会報等の発行の有無 ☒ 有 (年 4 回程度) ☐ 無	
2 活動開始年月日	令和 4 年 4 月 1 日	
3 NPO法人格の有無	☒ 有 (認証取得 令和 5 年 1 月)	
	☐ 無 (取得予定 年 月)	
4 会員数	50 人 (令和 8 年〇月 〇日現在)	
5 活動目的	団体としての活動目的（社会的使命、ミッション、どんな社会を実現するために活動しているか等）をご記入ください。 定款等の目的をより具体的にご記入ください。	
6 これまでの主な取組	① これまでの主な取組・活動（目的・内容・地域・対象・頻度等） ② 港区内で行っている具体的な取組・活動（目的・内容・中心地区・対象・頻度等） 上記を中心に、ご記入ください。	

事業実施計画書

1 申請区分 (いずれかに○)	単独事業〔①団体活動基盤整備事業、②地域福祉向上事業〕 協働事業〔③団体による協働事業、④区との協働事業〕
2 事業の名称又は 助成金の使途	○○○○事業 例：高齢者に対する地域の居場所づくり事業
3 申請事業の目的	申請事業の目的を具体的にご記入ください。 例：地域コミュニティの希薄化が叫ばれている中で、高齢者の孤独死等の社会問題を防ぎ、住み慣れた地域で元気でいきいきと暮らし続けていくために、高齢者を対象とした地域の居場所づくり事業を実施する。
4 助成事業の内容	事業対象者 例：区内在住の高齢者を中心とした港区民
	事業の実施予定日 例：令和 8 年 4 月 1 日から 令和 9 年 3 月 3 1 日
	事業の実施場所 例：○○区民センター
	具体的な事業内容 事業内容を具体的にご記入ください。 ※記入しきれない場合は、別紙を作成してください（A4 片面刷り 2 枚以内）。
	実施方法・実施体制（必要とされる人員や必要な設備等） 実施方法（事業の周知方法や役割分担、地域やボランティアの関わり等）・実施体制（必要とされる人員や必要な設備等）を具体的にご記入ください。 ※記入しきれない場合は、別紙を作成してください（A4 片面刷り 2 枚以内）。
	スケジュール 事業実施から事業完了までのスケジュールを具体的にご記入ください。 例：4 月～7 月 関係者打合せ（計 5 回） 8 月 プログラム内容確定 9 月 チラシ作成 10 月 周知開始 11 月 最終確認 12 月～3 月 イベント開催（計 5 回）

5 事業実施に当たっての地域における課題やニーズの把握	地域における課題やニーズの把握（地域にどのような課題やニーズがあり、それらをどのように把握しているか） 例：イベントを開催するたびに、港区在住の高齢者の方々から色々な人と交流できる場を作ってほしいという要望があり、また、これまでの活動を通じて、地域における居場所づくりの重要性を多くの方から伺ってきた。特に高層住宅が多く立地している地域ほどその傾向は顕著である。
6 事業実施による効果	港区民や地域にどのような効果をもたらすか 例：イベントを通して、参加者同士の交流が図れ、地域における自分の居場所を見つけるとともに、やりたいことや楽しみたいことが見つかる一助となる。また、外へ出るきっかけにもなるので、孤独死対策にもつながっていくと考える。外にでる高齢者が増えれば、健康の増進につながり、アクティブな高齢者が、元気でいきいきと暮らしてもらえることで、港区の区民福祉の向上に寄与できる。
	団体にどのような効果をもたらすか 例：助成を受けてイベントを実施することで、団体活動が活発化するとともに、地元町会や大学生などの若い世代と交流が図れる。また、参加者とのつながりができることによって、常に地域のニーズが把握できる団体へと成長することができると考える。
	事業実施後の展望（継続の意向や発展に向けた現段階での方向性） 事業の継続の意向や事業の発展に向けた方向性等を踏まえた、事業の展望を具体的にご記入ください。 例：イベントを継続して実施しつつ、参加者の声を聴いて、内容の見直しを行っていくとともに、イベントを通して築き上げた地域のネットワークをさらに拡大していき、支援してくれるスポンサー等の確保を図りながら、事業を発展させていきたい。

7 協働の相手方	団体名	港区役所〇〇部〇〇課〇〇係
	所在地	〒105-8511 港区芝公園 1-5-25
	担当者氏名	港 次郎
	連絡先	電話 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇 FAX (〇〇〇〇) 〇 〇〇〇 メールアドレス 〇〇〇〇@〇〇〇〇.ne.jp
	活動開始年月日	2007 年 3 月 15 日
	団体種別	NP0 法人、任意団体、 <u>その他</u> (地方公共団体)
	活動の概要	団体の概要や主に行っている活動（目的・内容・地域・対象・頻度等）を中心に、わかりやすくご記入ください。
8 協働事業実施に向けた交渉経過	事業実施に向けて協働の相手方と事業目的の共有、役割分担等を明確にしているか 協働の相手方との事業目的の共有や役割分担の明確化等、事業実施に向けての交渉経過を詳しく記入してください。	
9 役割の分担	貴団体が担うこと： 貴団体が担うことを具体的にご記入ください。 相手方が担うこと： 相手方が担うことを具体的にご記入ください。	
10 協働で実施する必要性	単独でなく、なぜ協働で実施するのか理由を踏まえ、協働で実施する必要性を具体的にご記入ください。	
11 協働による効果	協働で実施することで得られる効果を具体的にご記入ください。	

※申請区分が③及び④の場合、7から11までを記入してください。

様式 1 - 3

申請事業収支予算書

総事業費 (A)		1,100,000	円	
助成対象経費 (B)		1,070,000	円	
NPO活動助成金申請額 (C)		500,000	円 (千円未満の端数は切捨て)	
区分	項 目	金 額	積算根拠 (内訳)	
収 入	NPO活動助成金 (C)	500,000		
	寄付金	300,000	〇〇からの寄付金	
	自己負担金	250,000	団体負担	
	参加費・入場料収入	50,000	参加費@500×100人=50,000円	
	その他			
	計	1,100,000		
支 出	人 間 費	報償費	300,000	講師謝礼@10,000×2時間×5日間×3名
		需用費 (消耗品費)	150,000	材料代 80,000円 (内訳: 〇〇×100名分)、用紙代 30,000円、文具代 40,000円
		需用費 (印刷製本費)	120,000	チラシ印刷@4×5000枚=20,000円 パンフレット印刷 @1000×100枚=100,000円
		役務費	250,000	運搬費 (〇〇の運搬、区間〇〇～〇〇) 250,000円
		委託料	200,000	〇〇委託経費 200,000円
		備品購入費	50,000	段差解消用スロープの購入 50,000円
	機 器 費	小 計 (B)	107,000	
		食費	30,000	スタッフの弁当代
		小 計	30,000	
	総事業費 (A)		1,100,000	

対象経費及び対象外経費
ともに事業に係る経費のみ
を記入

※収入合計と総事業費 (A) は一致します。

様式 1 - 4

(あて先) 港区長

誓約書

(団体名)

特定非営利活動法人 芝ミナト は、港区NPO活動助成要綱第2条に該当する団体であることを誓約します。

第2条 この要綱において「NPO」とは、特定非営利活動促進法（平成10年法律第7号）の規定に基づき設立された特定非営利活動法人及び公益活動を目的とする団体（法人を除く。）で、次のいずれにも該当しないものをいう。

- (1) 宗教活動及び政治活動を主な目的とするもの
- (2) 暴力団又は暴力団若しくはその構成員の統制下にあるもの
- (3) 特定の個人又は団体の利益の増進を目的とするもの

抜粋 港区NPO活動助成要綱 第2条

令和8年〇月〇日

団体名 特定非営利活動法人 芝ミナト

所在地 〒105-8511

港区芝公園 1-5-25

代表者名 理事長 港 大郎 印

様式 1 - 5

(あて先) 港区長

備品購入理由書

下記のとおり、備品の購入を申請します。

記

1 購入備品

商品名	単価	数量	金額
段差解消用スロープ	50,000	1	50,000

2 購入理由

イベント会場にある段差解消のために設置し、障害のある方や、高齢の方も参加しやすくするために必要です。

以上

令和 8 年〇月〇日

団 体 名 特定非営利活動法人 芝ミナト

所 在 地 〒105-8511

港区芝公園 1-5-25

代表者名 理事長 港 大郎 印